



産学連携の現状と今後の動向

東北大学大学院工学研究科
技術社会システム専攻
経済産業研究所
原山優子

yuko.harayama@most.tohoku.ac.jp



古くて新しい産学連携

- 古くて
 - 産学協同(60年代~)
 - インフォーマルな形の結びつき
 - Negativeなイメージ
- 新しい
 - 産学連携(90年代後半~)
 - 産学連携推進政策
 - Positiveなイメージ
- そして・・・
 - 産学協調? 産学共生?
 - 産学+官⇒産学+官+公民?

柔軟性
しかし透明性?
ただ乗り論?

制度整備
サポート体制
MUST?



産学を取り巻く環境の変化

- 知識経済の到来
- 経済活動の停滞
 - 財政問題
 - 国際競争 ↑
- 地域間の競争 ↑

• 大学

- 少子化
- 国立大学法人化

• 企業

- 産業の空洞化
- 市場の変化のスピード ↑

対応性を高めるには？ ⇒ 産学連携！

2004/2/13

神戸大学

3



政策の取り組み

文部科学省関連

- 大学等技術移転促進法
- 受託・共同研究における複数年度契約可能、研究費使途区分の廃止
- 研究交流促進法の一部改正
 - 民間との共同研究施設⇒国有地の廉価使用
- 兼業規制緩和
- インターンシップ受け入れ企業に関する助成措置
- 大学を起点とする日本経済活性化のための構造改革プラン(遠山プラン)
 - トップ30
 - ロー・スクール、ビジネス・スクール
 - 日本版シリコンバレーを10年で10ヵ所以上
- 産学官連携システム改革プラン(14年度予算)
 - 産学官イノベーション創出事業
 - 大学発ベンチャー創出支援制度
 - 独自の革新技術開発提案公募制度
 - 産学官連携支援事業
 - マッチングファンド
 - 知的クラスター創出事業
 - 都市エリア型連携促進事業
- 続く...

2004/2/13

神戸大学

経済産業省関連

- 大学等技術移転促進法
- マッチングファンド方式による産学連携研究開発事業
- 産業活力再生特別措置法
 - 日本版バイドール条項
 - 承認TLOに対し特許料・審査請求料を1/2に軽減
- インターンシップ受け入れ企業に関する助成措置
- 産業技術力強化法
 - 委託・共同研究において複数年度契約、費目の細分の廃止
 - 役員兼任規制緩和
 - アカデミックディスカウント
 - TLOの国立大学キャンパス無償使用
 - 民間における技術の「実用化」に向けた環境整備(マッチングファンド)
- 新市場・雇用創出に向けた重点プラン(平沼プラン)
 - 大学発ベンチャー企業を3年間で1000社
 - 大学発特許所得件数を10年間で10倍
- 産業クラスター計画
- 続く...

4



大学の取り組み

- 体制作り
 - 共同研究センター
 - リエゾン・オフィス
 - TLO
 - インキュベータ
 - 知的財産本部
- ルール作り
 - 産学連携ポリシー
 - 知的財産ポリシー
- 基盤作り
 - データベース
- 戦略作り
 - 包括的産学連携協定
- 啓蒙活動
 - セミナー
 - 講演会
 - 知的財産キャラバン
- 広報活動
 - ホームページ
 - ブリーフィング
 - オープンキャンパス



産学連携の今後の動向(1)

- 国立大学法人化
 - 大学本体の制度設計⇒産学連携の位置づけ?
 - 知的財産の機関帰属⇒新たなルール・体制、人材確保
 - ⇒Dual Reform !
- 狭義の産学連携から広義の産学連携へ
 - 例えば・・・
 - 企業のスポンサーシップによるプログラム
 - 企業による奨学金制度
 - 大学教官が休職を活用し、企業内で活動
 - 企業と大学の共同作業による教育プログラムの開発
 - ⇒大学と企業のボーダーを明らかにすることが前提！



産学連携の今後の動向(2)

- 大学の地域貢献
 - 地域の企業との連携
 - 地域の産業支援機関との連携
 - ⇒ クラスター形成の原動力？
- アクターとしての「公」と「民」
 - 「公」とのパートナーシップ
 - 「民」を介した地域社会と大学の連携
 - ⇒ 大学の企業に対する Attractiveness ↑



東北大学の取組み(1)

- 未来科学技術共同研究センター (NICHe: 1998)
 - 大学に蓄積された知的資源をベースとして外部との共同研究を積極的に行う場所
 - インダストリー・クリエーション・セクション (10プロジェクト)
 - リエゾンオフィス: プラットホーム、技術相談、人材育成、大学研究成果の実用化支援
- 東北テクノアーチ (TLO: 1998)



東北大学の取組み(2)

- NICHe 新館: 未来情報産業研究館(2002)
 - 新半導体・ディスプレイ産業創製プロジェクト
 - 産業界の支援
 - 省エネルギー対策、ナノメートルレベルの超微細加工・超高精密計測
- 東北大学ハッチェリー・スクエア(2002)
 - 学内インキュベータ(プレ・インキュベーション)
 - 知的クラスター(2002)
- 社会技術システム専攻(2002)
 - 工学研究科にMOTプログラムを開設



東北大学の取組み(3)

成功要因

- 推進力となる教官
 - Experimentationの場としての認識
- ダイナミックス
 - 試行錯誤⇒ノウハウの蓄積⇒新しい試み
- 新しいルール作り
 - MEXT・METIの施策を活用

課題

- NICHeの役割の拡大
 - 人材確保? 戦略?
- 国立大学法人化
 - 内部システムの見直し
 - 知的財産本部、NICHe、TLOの関係?
- 地域との連携
 - 新たな連携体制の構築?
 - 地域からのトラスト?



大学のあるべき姿



- 視点:「産」にも「官」にもできないこと?
- 大学の特性
 - 中立性
 - 公共性 (Non Profit Organization)
 - 創造性
 - 多様性
- 大学に何ができるか?
 - プラットフォームとして機能⇒Networking
 - 新たな技術パラダイムの探求⇒Innovation Engine
 - 新しい価値観の創造⇒Reference
 - Expertiseのポートフォリオを提供⇒Discipline-Diversity

2004/2/13

社会システムのイノベーションに貢献! 11